

## 高大二期生との交流会開催

SA吹田 副会長 金馬弘昌

6月28日、大阪高齢者大学校2期生とSA連絡協議会との交流会が、府内を8地区に分け開催されました。吹田地区は、SA吹田が10名の吹田市居住の学生を迎え、創立20周年に至る活動の経過及び現在の諸活動の内容等をパワーポイントで説明しました。

開催時間の関係で、活動現場を見て貰う事が出来なかったのも、具体的な活動内容・その雰囲気等を解かって頂けず、活動への理解・参加への不安が感じられました。機会を設け、是非我々の活動現場を見て欲しいと要望し、再会を約しました。勿論、最後は“二人は若い”ならぬ“私は若い”の歌体操で心ふれ合い、解散となりました。

### ◇ 高大2期生 平池孝明

SA吹田の設立と活動の推移及び部会活動の内容が、パワーポイントなどを通じて理解出来ました。しかし部会活動とボランティア活動の関係が理解できていなかったのも少々戸惑う感じがありました。しかし、部会活動を知ることが将来のボランティア活動の大きな入り口であることが、除々に理解できました。今回の交流会は、初めての試みであったとお聞きしておりますが有意義な機会でありましたことを深くお礼申し上げます。

### ◇ 高大2期生 西辻良夫

私自身、全てが初めての体験です。いろいろな話をお聞きしました。今後私自身が地域参加のために参考にさせて頂きたいと思えます。

### ◇ 高齢者大学校 佐藤宏一

大阪府は、高齢者が長年にわたって培ってきた知識や経験を活かし、地域社会で活動するために必要な知識や技法を見つけることのできるボランティアリーダー養成講座を「シルバーアドバイザー養成講座」と

して承認しています。シルバーアドバイザーを目指す活動が求められます。その一つが地域別交流ワークショップです。

私たちにとって、在学中から地域で活動する同窓会、連絡協議会のメンバーとの交流・協働活動を進めることとなります。従って、修了後はこの大学で培われたネットワーク・協働・実践経験を活かし、同窓会や連絡協議会を中心に、地域での活動に繋げ、地域の発展に役立てたいと考えています。

今回の交流会は、その地域に直接出向き、勉強をさせて頂いたこととなります。



## “少しお硬い話”

## SA 連協と SA 吹田の活動

吹田市山田の地でシルバーアドバイザー養成講座が開始された 20 年前から SA 連協と SA 吹田の活動は持ちつ持たれつの関係で活動をしてきた。

発足当時は SA 吹田が SA 連協の活動を支え、まさに一体となって活動してきたと聞いている。ところが、ここ数年は、SA 吹田の活動は SA 連協の活動とは切り離して、一部には SA 連協不要論まで飛び出すような話を何回も聞くことがあった。

シルバーアドバイザー養成講座が大阪府直営から NPO 高齢者大学校になって事態が大きく変わってきた。従来あった 4 講座が 2 講座減り修了生が半分以下になり、各地区 SA に入ってくる会員が激減して将来の SA 運営に大きな打撃を与えている。高齢者大学校のシルバーアドバイザー養成講座の維持発展に SA 連協が全力で取り組み、

会長 小川忠夫

これを各地区 SA が全面的に一体となって支えていくということが無ければ、将来の見通しが立たない事態となっている。ここが今までの SA 連協感とこれからの対応の仕方の大きな違いであるように思う。

これは日頃の活動を SA 連協の活動とも関連付けながら常に相互協力的な関係を維持していくことが肝要であると考えている。特に長い歴史のある「おもちゃ」や「歌体操」を通して交流活動など行うと同時に情報の交換をしながら新しい活動にと結び付けたいと考えているし、その活発な活動が高齢者大学校の発展へのつながり、それが各地区 SA に良い面で跳ね返ってくることを期待している。

「心ふれあい」で会員資格を拡大する一方でシルバーアドバイザーの固定会員の確保もまた重要な要素であると考えている。

## SA 吹田活動の思い出

もう 10 年も前のこと、SA9 期国際交流の人たちとの活動を思い出します。

春、留学生会館の学生たちと、万博公園へお花見に行きました。エキスポランドのご好意で、入園料を無料にして頂きました。留学生たちの弁当は SA の私たちが各自 2 人分を張り切って作りました。おむすび・玉子焼き・サンドイッチなど、留学生たちは遠慮なく手をのばし、ほうばり、みんなのリラックスタイムでした。

秋には宇治の万福寺へ行き、座禅をくみました。留学生会館側の協力で会館内に張り紙をし、留学生に参加を呼びかけました。日本の精神文化にふれたいと、アメリカ・フランス・ドイツ・東南アジアからの男女

花田 恵子（9 期）

留学生が 20 人ほどと、SA の人たちで 40 人くらいの参加でした。交通費は各自持ちでしたが、お昼の精進料理の費用は、SA の人たちで留学生の分を負担しました。

大きな万福寺の御堂の床は、黒光りしていました。僧侶のお話を聞き、作法通り座禅をくみました。両手を合わせて瞑目し、精神統一に努めます。雑念が入っていると体がゆれるそうです。静まりかえった御堂の中を、警策を手にした僧侶が、ゆっくりと回ってきます。これと思う人の前に立つと、僧侶は肩に 2、3 度警策を置くやパシッ！ その音は静かな堂内に響きわたります。叩いて欲しい人は、うつむいて僧侶に頭を下げます。私が下げると“パシッ”と

結構こたえました。男性が「肩が凝っていたから、叩かれて気持ちよかったわー！！」と言ったので笑ってしまいました。

あれから 10 年、座禅のこと、万博公園で

広げたサンドイッチの上に桜の花びらが舞い落ちたことなど、今も思い出します。

一緒に行った留学生の方たち、どうしていらっしゃるのでしょうか。

## PHOTO で 活動紹介

田原美佐穂 (19 期)

### 千里第二小学校 わくわくタイム (手作りおもちゃ)

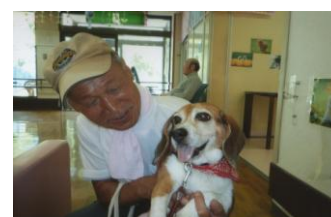
授業の一環 (クラブ活動) として月一回の取組。クラブはいくつかあり 6 年生が好きなクラブの第一希望優先、5 年、4 年生は第二第三希望でクラブ活動に参加している。参加児童 4,5,6 年生合わせて 36 名 “よく飛ぶロケット” づくりに挑戦、出来上がったロケットの競い合いも楽しそうでした。



おもちゃ部会の皆さん、汗だくで一人ひとりに丁寧に指導していました。40 本のロケットの競い合いも楽しそうでした。

### 弘済院第二特養 心ふれあいネット歌体操グループ

初めて弘済院第二特養の歌体操の様子を見学しました。スタッフの皆さんご苦労様です。私は初めて接する院内の方にどうしていいのかわからずオロオロしていました。歌や指体操になると椅子に座っておられる方も顔がパッと明るくなりました。



癒しワンちゃんと飼い主さんです。

## 新入会員のおしらせ

◇稲岡久子さん 吹田市末広町 9-8

◇杉山玉子さん 吹田市春日 2-14-6

7 月から 仲間がお二人増えました。

SA吹田 活動予定				
SA吹田全般 日時		内 容	担 当	場 所
8月13日(金)	1000~1200	SA吹田役員会	総務	メイシアター
8月16日(月)	1000~1200	歌体操部会	加藤昌子	メイシアター
8月30日(月)	1000~1200	印刷/ブロック長部会	広報/ブロック長	亥の子谷コミュニケーションセンター
9月20日(月)	1000~1200	歌体操部会	加藤昌子	勤労者会館
おもちゃづくり 日時		内 容	担 当	場 所
8月19日(木)	1330~1530	夏休みおもちゃ作り教室	小北月子	千三公民館
9月 3日(金)	1330~1500	幼稚園フェスティバル	小北月子	南吹田幼稚園
9月11日(土)	1000~1200	おもちゃづくり市民塾	小北月子	北千里公民館
高齢者ケア 日時		内 容	担 当	場 所
8月19日(金)	1400~1500	歌体操	加藤昌子	弘済院第2特養
8月25日(水)	1400~1500	歌体操	船田弘子	スローライフ千里
9月11日(土)	1400~1500	歌体操	加藤昌子	グループホーム「たんぽぽ」
9月17日(金)	1400~1500	歌体操	加藤昌子	弘済院第2特養
9月22日(水)	1400~1500	歌体操	船田弘子	スローライフ千里
市民塾関係 日時		内 容	担 当	場 所
8月 3日(火) 17日(火)	1000~1200	歌体操介護予防市民塾	橋本一江	総合福祉会館
9月 7日(火) 21日(火)	1000~1200	歌体操介護予防市民塾	橋本一江	総合福祉会館
国際交流 日時		内 容	担 当	場 所
9月25日(土)	1100~1300	外国人との食事会	田尻駿一郎	大阪第一国際交流会館

### “SA 通信原稿募集”

皆さんの原稿をお寄せください。活動の様子「写真とコメント」活動で感じたことなどお待ちしております。【広報部田原】  
(連絡先 TEL・FAX 06-6389-9252)

### 編集後記

厳しい暑い日が続いています。適度な休養と水分補給を心掛けられ、猛暑の季節を乗り切ってください。

編集担当 土岐